

第2回町民Café & Talk(11/24開催) 実施報告書

2019(令和元)年11月28日

目次

1.実施概要	3
2.実施手順	5
3.実施結果	7
(1) 第1ラウンドの結果	7
(2) 第2ラウンドの結果	10
4.参加者アンケート結果	15

1.実施概要

1.実施概要

第2回町民Café&Talkの実施概要は以下のとおりです

項目	内容
日時	2019(令和元)年11月24日(日)10時～12時30分
場所	吉野町中央公民館5階閲覧室
参加者数	28名(うち、奈良女子大学学生6名、近畿大学学生5名)
内容	● 第1回町民Café&Talkの実施内容と結果共有 ● グループワーク(ワークショップ形式) ➢ 第1ラウンド:まちの将来像は？ ➢ 第2ラウンド:まちづくりの方向性は？

2.実施手順

2.実施手順

第2回町民Café&Talkの実施手順(各라운드의テーマ)は以下の3つです

項目	内容	アウトプットイメージ
1. 自己紹介 (アイスブレイク)	各グループで進行役(事前指定)から順番に自己紹介(①名前、②24時間以内にあった「よかったこと」または「新しい発見」を共有する)	
2. まちの将来像の検討	- グループ名を相談して決定する - 次期総合計画に掲げる吉野町の「まちの将来像」と「まちの将来像に込めたい思い」をグループで話し合いながら整理する - 各グループの話し合いの結果を発表し、会場全体で共有する	
3. まちづくりの方向性の検討	- 次期総合計画に策定にあたって、今後重要な取組について28テーマ(分野)から3つを選ぶ - 選んだ3つのテーマ(分野)において、具体的にどのような取組が必要か話し合う - 選んだテーマや具体的な取組について、なぜ今後重要なのか理由を話し合いながら整理する - 各グループの話し合いの結果を発表し、会場全体で共有する	

3.実施結果

(1)第1ラウンドの結果

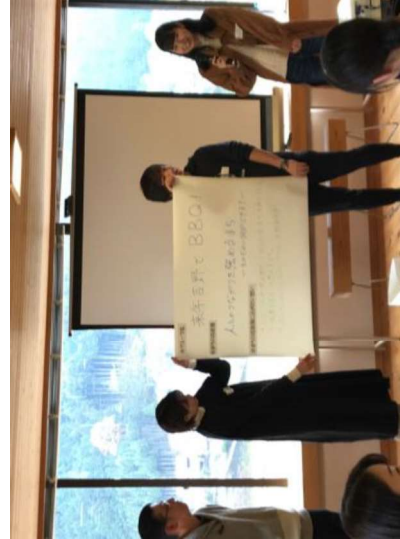
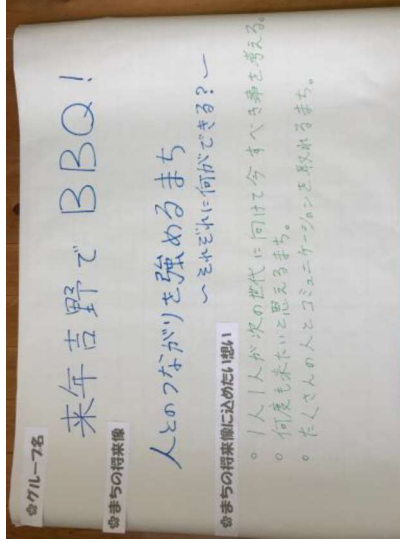
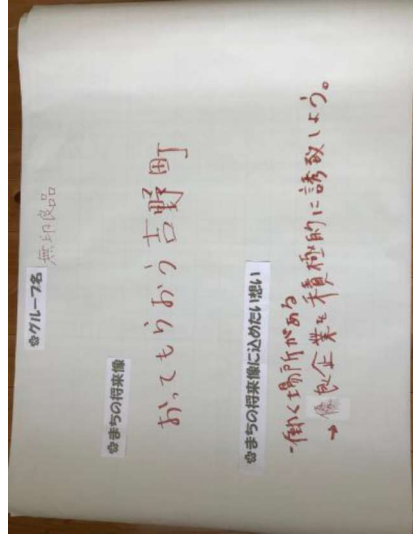
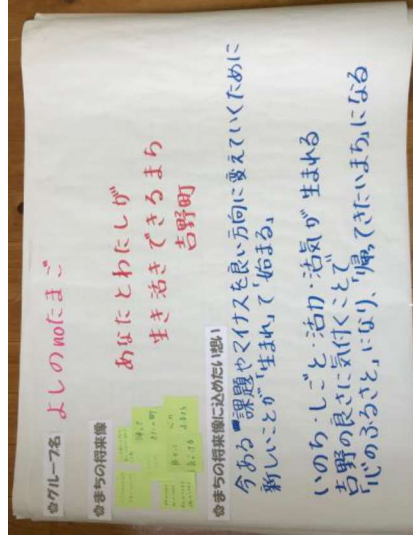
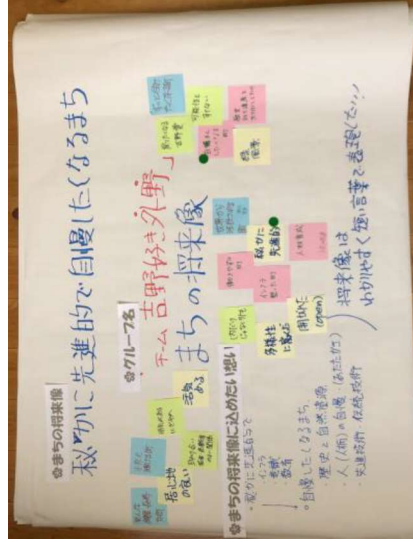
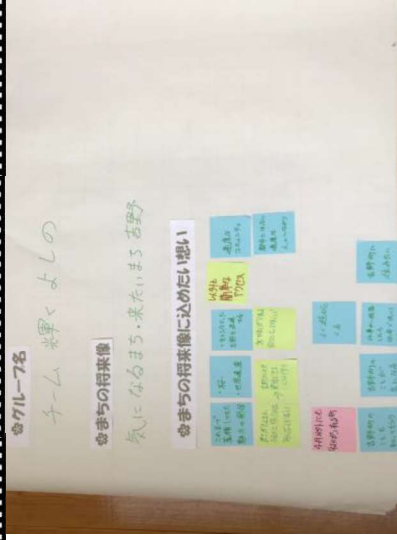
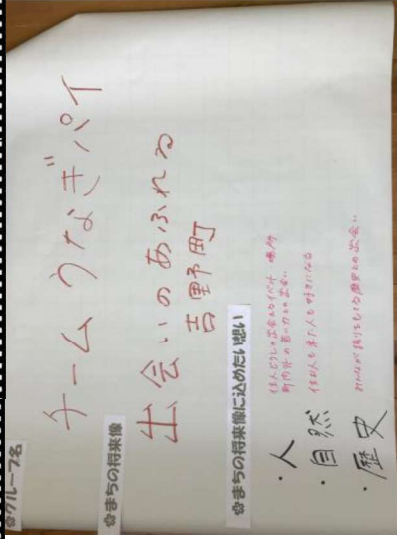
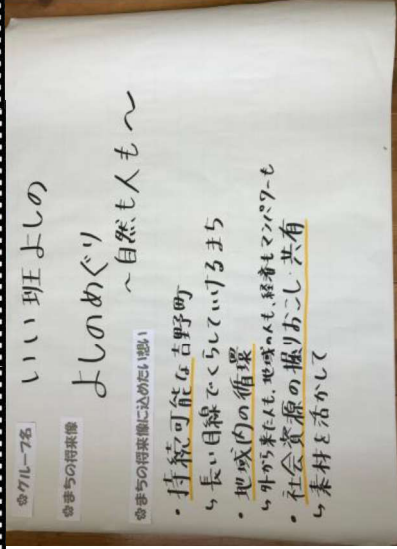
(2)第2ラウンドの結果

3.実施結果 (1)第1ラウンドの結果 まちの将来像を検討頂いた結果は以下のとおりです

No	グループ名	まちの将来像	まちの将来像に込めたい思い
1	いい班 よしの	よしのめぐり ～自然も人も～	● 持続可能な吉野町→長い目線でくらしでいけるまち ● 地域内の循環→外から来た人も、地域の人も、経済もマンパワーも ● 社会資源の掘りおこし・共有→素材を活かして
2	チーム うなぎパイ	出合いの あふれる吉野町	● 【人】住人同士の出会えるイベント・場所、町内外の若い力との出会い ● 【自然】住む人も来た人も好きになる ● 【歴史】みんなが誇りをもてる歴史との出会い
3	チーム 輝くよしの	気になるまち・来たいまち 吉野	● これまで蓄積してきた魅力(桜、世界遺産)の発信、吉野町のことを知ってもらう ● 良さがたくさんあるのに外の人には皆知らない→吉野のことを発信できる仕組み作り ● 4月以外にも「何か」がある町
4	よしの no たまご	あなたとわたしが 生き活きできるまち 吉野町	● 今ある課題やマイナスを良い方向に変えていくために新しいことが「生まれ」て「始まる」 ● いのち・しごと・活力・活気が生まれる吉野の良さに気付くことで「心のふるさと」になり、「帰ってきたいまち」になる
5	チーム 吉野好き 外野	秘かに先進的で 自慢したくなるまち	● 【秘かに先進的で】インフラ・意識・教育 ● 【自慢したくなるまち】歴史と自然資源・人(人柄)の自慢・(あたたかさ)・先進技術・伝統技術 (※将来像はわかりやすく短い言葉で表現したい!!)
6	無印良品	おってもらおう吉野町	● 働く場所がある→優良企業を積極的に誘致しよう
7	来年吉野 でBBQ!	人とのつながりを強めるまち ～それぞれに何ができる?～	● 一人一人が次の世代に向けて今すべき事を考える ● 何度も来たいと思えるまち ● たくさんの人とコミュニケーションを取れるまち

3.実施結果 (1)第1ラウンドの結果(模造紙、会場・発表の写真)

まちの将来像を検討頂いた結果は以下のとおりです



3.実施結果

(1)第1ラウンドの結果

(2)第2ラウンドの結果

3.実施結果 (2)第2ラウンドの結果 まちづくりの方向性を検討頂いた結果は以下のとおりです

No	グループ名	今後重要な取組	具体的な取組	理由
1	いい班 よしの	10. 自然・環境の保全・保護	● 保全保護が仕事として成り立つ 先進技術の導入	● 担い手不足 ● 自然の豊かさを活かせていない
		16. 地域間交流と移住定住の促進	● 情報発信を充実 吉野のファンを増やす	● 担い手不足
		22. 公共交通(コミュニティバス)	● きめ細かい交通網の充実	● 免許を持たない人、車を持たない人の移動 ● 町民(子ども～高齢者)・観光客まで、みんなが町内を巡れる
2	チーム うなぎパイ	2. 学校教育の充実	● タブレットの配備 地域人材の活用 町政の出前授業 学生の活用	● 魅力ある学校教育
		16. 地域間交流と移住定住の促進	● 集まりたくなるイベント 大字ごとのイベントへの支援	● 点と点を線でつなぐ ● 面にする
		22. 公共交通(コミュニティバス)	● 自動運転 Society 5.0	

3.実施結果 (2)第2ラウンドの結果 まちづくりの方向性を検討頂いた結果は以下のとおりです

No	グループ名	今後重要な取組	具体的な取組	理由
3	チーム 輝くよしの	15. 観光の振興	体験型観光、イベント作り 今ある資源のアピール・情報発信	- 春に集中する観光客だけでなく、他の季節にもただ見るだけでなく体験することにより印象に残る - 今ある春の桜等を利用して、そこ以外の良さも宣伝する
		16. 地域間交流と移住定住の促進	都市⇄吉野町交流の促進	- 吉野がそんなに遠くないということを知ってもらう。 - 吉野が遠いことを理由に移住や観光を渋る人がいた - まずは短期で来てもらう
		26. 住民参加と開かれた町政	住民参加によるイベントの活気創出(イベントへの理解促進)	- イベントをしても、知らない町民が多い - 吉野町以外の方にも吉野町の事を良く知ってもらう - 増える観光客への理解(”知らない人”ではなく”お客さん”) - 住民同士が交える場を作る(パブリックビューイング等) - 住民同士の仲間意識があることにより、より地域活動に関心を持ってもらう
4	よしの no たまご	1. 子育て支援 8. 高齢者福祉 7. 地域医療	- 学童保育の充実 - 出産サポート体制の確立 - ホームドクターチームの設立	- 自然豊かな中で子育て - 子どもが安心して産める - 医療が安心したくらしの基盤！
		12. 13. 14. 商工業の振興	- 補助金等の制度の周知 起業、運営のサポート体制の確立 - 企業⇄働く人のつなぎ(仕事+住まい+α)、セットPR	- サポートがあると起業しやすい - 働く人を呼び込むには住まいと環境が必要
		19. 20. 22. 交通整備	歩道の整備	- 車がない・運転できない、でも移動できる手段⇒自転車 - バスは利用しにくい - ロードバイクが多い

3.実施結果 (2)第2ラウンドの結果 まちづくりの方向性を検討頂いた結果は以下のとおりです

No	グループ名	今後重要な取組	具体的な取組	理由
5	チーム 吉野好き 外野	2. 学校教育の充実	● 小中一貫校の内容充実(例えば子どもの観光案内) ● フリースクールの設置 ● 林業に特化した高校・大学の設置	● 子どもに吉野の良さを伝える ● 子どもの行き場の選択肢を増やす(森林セラピー等も生かせる) ● 住んでいる場所の価値を知る事ができる
		16. 地域間交流と移住定住の促進	● ツリーハウスの活用 ● ワークーションのリポートできる場所 ● 旅行以上移住未満の人が過ごせる場所 ● 外からの人と子どもの交流の場を作る	● 吉野の良さを知るチャンスにつながる
		22. 公共交通	● 高齢者の移動手段→自動運転化 ● 町営のシェアカーの設置 ● 電車の本数を増やす	● 若い世代の負担の軽減 ● 電車で来た人の自由度が上がる ● 時間の自由度・利便性up
6	無印良品	8. 福祉	● 健康診断の受診率をあげる	● 健康寿命を延ばすことで高齢者が元気に
		17. 防災力	● 地域ごとの会議や訓練	● 防災意識を高める
		24. 土地利用	● 企業の誘致	● 雇用の促進
7	来年吉野 でBBQ!	14. 木材関連産業の振興	● 木造建築物をたくさん建てる	● 木材を町中で感じられない。もったいない。
		12. 農林漁業の振興	● 働き手・人材の育成	● 後継者が少ない→大変で危険
		25. 協働のまちづくりの推進	● イベントなどによる地域コミュニケーション強化	● より多くの人で作っていくまちであってほしい。

3.実施結果 (2)第2ラウンドの結果(模造紙・発表の写真)

まちづくりの方向性を検討頂いた結果は以下のとおりです

グループ名 いよいよ町上よしの

まちづくりの方向性 (今後力を入れるべき取組)		
No	分野名	理由
10	自然・環境・防災・地域交流	・保全保護が なされて成り立つ ・失速移転の導入 ・情報発信を充実 ・古野の魅力を ・古野の魅力を ・古野の魅力を
16	地域交流	・自然の豊かさ ・自然の豊かさ ・自然の豊かさ
22	公共交通 (バス・タクシー)	・公共交通 ・公共交通 ・公共交通

グループ名 チームなび

まちづくりの方向性 (今後力を入れるべき取組)		
No	分野名	理由
2	学校教育 の充実	・学校教育 の充実 の充実
16	地域交流	・地域交流 の充実 の充実
22	公共交通	・公共交通 の充実 の充実

グループ名 チームなび

まちづくりの方向性 (今後力を入れるべき取組)		
No	分野名	理由
1	自然・環境・防災・地域交流	・自然の豊かさ ・自然の豊かさ ・自然の豊かさ
2	地域交流	・地域交流 の充実 の充実
3	公共交通	・公共交通 の充実 の充実

グループ名 吉野好き外野

まちづくりの方向性 (今後力を入れるべき取組)		
No	分野名	理由
1	学校教育 の充実	・学校教育 の充実 の充実
2	地域交流	・地域交流 の充実 の充実
3	公共交通	・公共交通 の充実 の充実

グループ名 よしののび

まちづくりの方向性 (今後力を入れるべき取組)		
No	分野名	理由
1	自然・環境・防災・地域交流	・自然の豊かさ ・自然の豊かさ ・自然の豊かさ
2	地域交流	・地域交流 の充実 の充実
3	公共交通	・公共交通 の充実 の充実

グループ名 チームなび

まちづくりの方向性 (今後力を入れるべき取組)		
No	分野名	理由
8	福祉	・福祉 の充実 の充実
17	地域交流	・地域交流 の充実 の充実
24	公共交通	・公共交通 の充実 の充実

グループ名 来年、吉野でBBQ

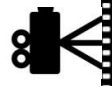
まちづくりの方向性 (今後力を入れるべき取組)		
No	分野名	理由
1	自然・環境・防災・地域交流	・自然の豊かさ ・自然の豊かさ ・自然の豊かさ
2	地域交流	・地域交流 の充実 の充実
3	公共交通	・公共交通 の充実 の充実

グループ名 チームなび

まちづくりの方向性 (今後力を入れるべき取組)		
No	分野名	理由
2	学校教育 の充実	・学校教育 の充実 の充実
16	地域交流	・地域交流 の充実 の充実
22	公共交通	・公共交通 の充実 の充実

グループ名 チームなび

まちづくりの方向性 (今後力を入れるべき取組)		
No	分野名	理由
1	自然・環境・防災・地域交流	・自然の豊かさ ・自然の豊かさ ・自然の豊かさ
2	地域交流	・地域交流 の充実 の充実
3	公共交通	・公共交通 の充実 の充実



4.参加者アンケート結果

4.参加者アンケート結果

会議には女性がやや多く、また、20代や30代の方にも多数参加頂きました

参加者の性別	参加者の年代																														
<table><thead><tr><th>性別</th><th>人数</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>女</td><td>15</td><td>57.7%</td></tr><tr><td>男</td><td>11</td><td>42.3%</td></tr></tbody></table> n=26 ● 参加者の性別は、男性が11名(42.3%)、女性が15名(57.7%)であり、女性の参加者の割合がやや高くなっています。	性別	人数	割合	女	15	57.7%	男	11	42.3%	<table><thead><tr><th>年代</th><th>人数</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>20代</td><td>13</td><td>50.0%</td></tr><tr><td>30代</td><td>5</td><td>19.2%</td></tr><tr><td>50代</td><td>3</td><td>11.5%</td></tr><tr><td>40代</td><td>2</td><td>7.7%</td></tr><tr><td>70代以上</td><td>2</td><td>7.7%</td></tr><tr><td>60代</td><td>1</td><td>3.8%</td></tr></tbody></table> n=26 ● 参加者の年代は、20代が13名(50.0%)と最も多く、次いで、30代が5名(19.2%)、50代が3名(11.5%)となっています。	年代	人数	割合	20代	13	50.0%	30代	5	19.2%	50代	3	11.5%	40代	2	7.7%	70代以上	2	7.7%	60代	1	3.8%
性別	人数	割合																													
女	15	57.7%																													
男	11	42.3%																													
年代	人数	割合																													
20代	13	50.0%																													
30代	5	19.2%																													
50代	3	11.5%																													
40代	2	7.7%																													
70代以上	2	7.7%																													
60代	1	3.8%																													

4.参加者アンケート結果 会議を楽しむことができ、自分の意見を十分に発言が多くありました

本日のCafé & Talkは楽しめましたか？	本日のCafé & Talkでは、 ご自分の意見を十分に発言できましたか？																								
<table><tr><th>回答</th><th>人数</th><th>割合</th></tr><tr><td>楽しめた</td><td>22</td><td>84.6%</td></tr><tr><td>やや楽しめた</td><td>3</td><td>11.5%</td></tr><tr><td>どちらとも言えない</td><td>1</td><td>3.8%</td></tr></table> n=26 ● 本日のCafé & Talkに参加して、楽しめたが22名(84.6%)、やや楽しめたが3名(11.5%)であり、参加者全体の9割以上が楽しめたと回答しています。	回答	人数	割合	楽しめた	22	84.6%	やや楽しめた	3	11.5%	どちらとも言えない	1	3.8%	<table><tr><th>回答</th><th>人数</th><th>割合</th></tr><tr><td>おおむね発言できた</td><td>16</td><td>61.5%</td></tr><tr><td>発言できた</td><td>9</td><td>34.6%</td></tr><tr><td>どちらとも言えない</td><td>1</td><td>3.8%</td></tr></table> n=26 ● 本日のCafé & Talkでは、自分の意見を十分に発言できたが9名(34.6%)、おおむね発言できたが16名(61.5%)であり、参加者の9割以上が自分の意見を発言できたと回答しています。	回答	人数	割合	おおむね発言できた	16	61.5%	発言できた	9	34.6%	どちらとも言えない	1	3.8%
回答	人数	割合																							
楽しめた	22	84.6%																							
やや楽しめた	3	11.5%																							
どちらとも言えない	1	3.8%																							
回答	人数	割合																							
おおむね発言できた	16	61.5%																							
発言できた	9	34.6%																							
どちらとも言えない	1	3.8%																							

4.参加者アンケート結果 会議の時間(長さ)は短く、今後も参加したいという回答が多くありました

本日のCafé&Talkでの話し合いの時間(長さ)は いかがでしたか？	<table><thead><tr><th>回答</th><th>人数</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>短かった</td><td>7</td><td>26.9%</td></tr><tr><td>やや短かった</td><td>7</td><td>26.9%</td></tr><tr><td>ちょうど良かった</td><td>7</td><td>26.9%</td></tr><tr><td>やや長かった</td><td>4</td><td>15.4%</td></tr><tr><td>長かった</td><td>1</td><td>3.8%</td></tr><tr><td>どちらとも言えない</td><td>0</td><td>0%</td></tr></tbody></table> n=26	回答	人数	割合	短かった	7	26.9%	やや短かった	7	26.9%	ちょうど良かった	7	26.9%	やや長かった	4	15.4%	長かった	1	3.8%	どちらとも言えない	0	0%	
回答	人数	割合																					
短かった	7	26.9%																					
やや短かった	7	26.9%																					
ちょうど良かった	7	26.9%																					
やや長かった	4	15.4%																					
長かった	1	3.8%																					
どちらとも言えない	0	0%																					
● 本日のCafé&Talkの話し合いの時間(長さ)は、ちょうど良かったが7名(26.9%)であり、短かったが7名(26.9%)、やや短かったが7名(26.9%)であり、約半数が短かったと回答しています。																							

今後、住民参画の機会がありましたら また参加したいと思いますか？	<table><thead><tr><th>回答</th><th>人数</th><th>割合</th></tr></thead><tbody><tr><td>できるだけ参加したい</td><td>13</td><td>50.0%</td></tr><tr><td>どちらとも言えない</td><td>2</td><td>7.7%</td></tr><tr><td>参加したい</td><td>11</td><td>42.3%</td></tr></tbody></table> n=26	回答	人数	割合	できるだけ参加したい	13	50.0%	どちらとも言えない	2	7.7%	参加したい	11	42.3%	● 今後、住民参画の機会があった場合の参加の意向は、できるだけ参加したいが13名(50.0%)、参加したいが11名(42.3%)であり、参加者の9割以上がまた参加したいと回答しています。
回答	人数	割合												
できるだけ参加したい	13	50.0%												
どちらとも言えない	2	7.7%												
参加したい	11	42.3%												

4.参加者アンケート結果 自由記述欄に記載頂いた提案・感想等は以下のとおりです

No	項目	提案・感想等
1	会議手法	● もっとまちづくりについて自分事として考えてもらうため、各グループのファシリテーターなどは行政職員が参加される方がよいと思いました。 ● 地区の懇談会でも本日の会議のような形式にすると、もっと広く町民の意見を拾えるのではないかと思います。 ● 色々な意見や考え方を聞くために、ある程度の席替えなどでの場所移動があっても良いかと思いました。 ● 既に町が取り組んでいることに関する意見もあり、それが次の計画の内容に含まれることに違和感があります。 ● 住民(私)たちは、現状を次の進捗のためにどう変革するか、既にやっている行政をもっと有効性のあるものにして外部の人の意見を聞きたいと思っています。 ● 楽しい時間ですが、上すべりの夢だけではなく、現実には吉野町で働く若者の5年後、10年後の将来像を知りたいです。 ● 吉野町がすでに現在取り組んでいることや、ここは難航しているといったことの紹介があり、それを一歩進める方法のアイデア募集みたいなことが今後あってもよいかと思っています。 ● 実際に住んでいる方の参加割合が少ないように思います。実際に会場に来れなくてもテーマに沿った意見を事前に募り、「参加していないけど思いはある」という人の声もあるとより多くの人の意見を入れたワークが出来るのではないかと思います。 ● 今回は若い方が多かったのでよかったです。できれば40~50代の参加者も多く参加してもらえたらと思います。 ● 皆さん考え、希望が被っている所も多かったので、上手く取り入れてほしいと思いました。 ● まちづくりの方向性を話し合うにあたって、町民の意見を生で感じてもらえる大事な機会だと思います。 ● グループ内で色々な意見を聞く事ができて有意義であったが、時間が足りませんが、時間があればもっと色々な話が聞けたと思います。 ● 町民の方々の町へのおもしろいを感じることができてよかった。 ● いろいろ真剣な意見を聞くことができたのはよかった。 ● グループ内で地元の人や2人、外からの人、外から起業されてる人の4人でした。親子の様な年齢グループ(娘、息子?)私の年齢ではプラスに転じる発想、アイディアが中々出せない状況の中、建設的、未来への活動取り組みへの頼もしい意見が聞けて、意義ある時間が過ぎて、いい刺激を与えてもらいました。
2	会議内容	
3	参加者	
4	結果の活用	
5	町民参加の重要性	
6	会議の満足度	
7	その他	● 話し合うべき内容が多くて疲れました。